

平成24年10月15日
福島県土木部港湾課

重要港湾小名浜港・相馬港海上出入貨物量
【平成24年上半期（1～6月）速報値】

【概要】

小名浜港・相馬港の取扱貨物量の合計は、11,276,001トンで、平成22年上半期¹と比べ1,670,718トン（17.4%）増加しました。

このうち、小名浜港・相馬港のコンテナ取扱貨物量²は、3,019TEU³で、4,037TEU（57.2%）減少しました。

- 1 東北地方太平洋沖地震による施設の被災で、23年上半期は貨物量が大きく減少したので、増減比較対象期間を平成22年上半期としています。
- 2 コンテナ取扱貨物量は、実入りコンテナで、空コンテナは含みません。
- 3 TEUは、コンテナ本数を20フィートコンテナに換算した場合の単位です。

【全体貨物量】

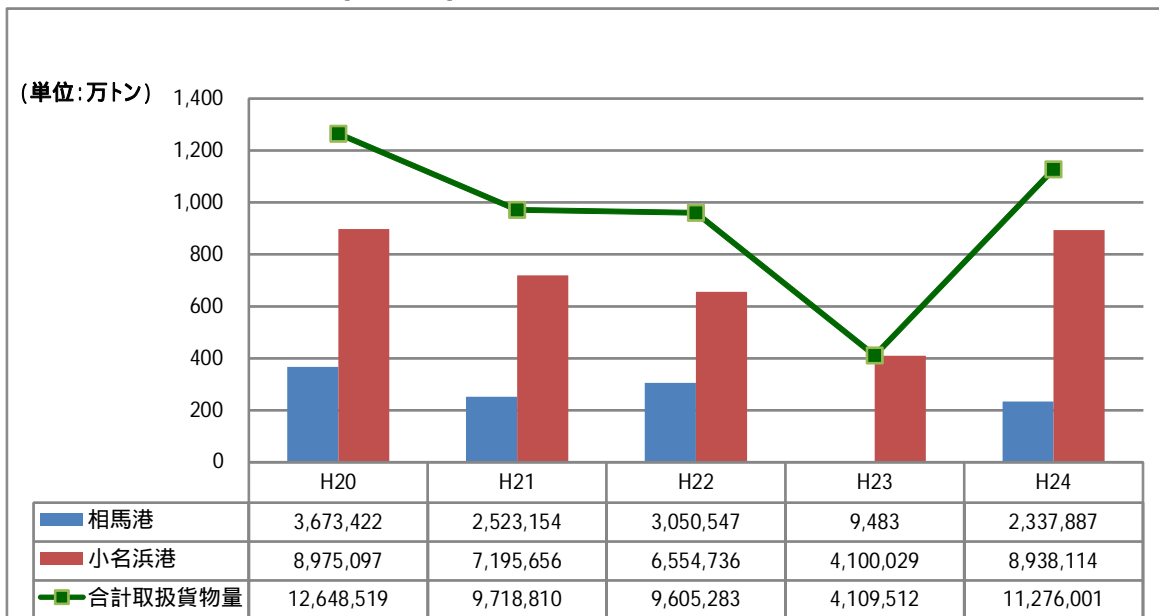
小名浜港は、8,938,114トンで平成22年同期と比べ2,383,378トン（36.4%）増加しました。

<主な要因> 発電所向け重油、原油、石炭の取扱量が増加したため。

相馬港は、2,337,887トンで平成22年同期と比べ712,660トン（23.4%）減少しました。

<主な要因> 発電所向け石炭の取扱量が減少したため。

<過去5年の取扱貨物量（上半期）>



<主要取扱貨物>

港名	順位	貨物種類	貨物量（ト）	対22年同期増減	構成比
小名浜港	1	石炭	2,731,004	239,669	30.6%
	2	重油	2,112,955	1,476,289	23.6%
	3	原油	1,549,162	1,005,269	17.3%
相馬港	1	石炭	1,998,510	-540,688	85.5%
	2	重油	140,000	84,550	6.0%
	3	砂利・砂	76,727	56,547	3.3%

【小名浜港コンテナ取扱貨物量】

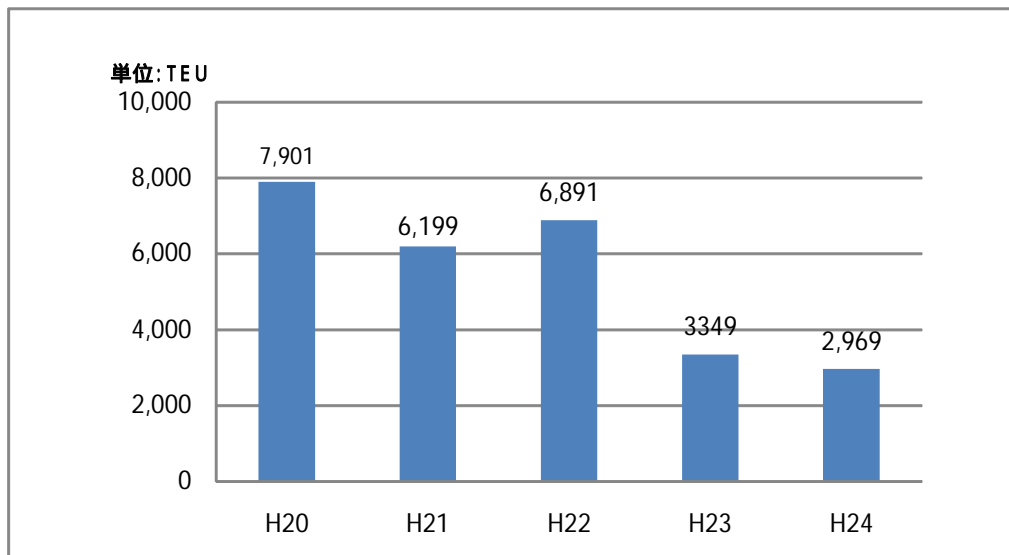
小名浜港のコンテナ取扱貨物量は、2,969TEUで平成22年同期と比べ、3,922TEU(56.9%)減少しました。

輸移出は、1,032TEUで平成22年同期と比べ1,661TEU(61.7%)減少しました。

輸移入は、1,937TEUで平成22年同期と比べ2,261TEU(53.9%)減少しました。

<主な要因> 外貿定期コンテナ航路が平成24年4月まで休止していたため。

<過去5年の取扱貨物量(上半期)>



<主要取扱貨物>

輸出入	順位	中分類	貨物量 (TEU)	対22年同期増減	構成比
輸移出	1	ゴム製品	764	+15	74.0%
	2	化学薬品	57	-49	5.5%
	3	合成樹脂等	52	-596	5.0%
輸移入	1	製材	1,504	+696	77.6%
	2	合成樹脂等	103	-64	5.3%
	3	金属製品	88	-349	4.5%

【相馬港コンテナ取扱貨物量】

相馬港のコンテナ取扱貨物量は、50TEUで、平成22年同期と比べ115TEU(69.7%)減少しました。

移出は、50TEUで平成22年同期と比べ46TEU(47.9%)減少しました。

移入はなく、平成22年同期と比べ69TEU全減しました。

<主な要因> 施設の機能が十分に復旧していないため。

【問い合わせ先】

福島県土木部港湾課：中田主幹兼副課長（電話024-521-7495 内線3621）

小名浜港：福島県小名浜港湾建設事務所 片寄主幹兼次長（電話0246-53-7156）

相馬港：福島県相馬港湾建設事務所 中山次長兼総務課長（電話0244-36-5021）